



学校だより
月刊

今中

今金町立今金中学校 学校教育目標

自学 自立 共生

平成27年度 重点教育目標

**自立に向けて 目標を持ち
ねばり強く学ぶ生徒の育成**

電話 82-0072 FAX 82-0794

E-mail imakanetyu@hakodate.or.jp

No. 12 平成28年3月25日発行

最後の卒業式式辞

校長 萩野雅彦

3月15日、第69回卒業証書授与式を挙
行し、逞しく成長した53名の卒業生は、中
学校の思い出と高校への期待を胸に抱き、心
新たに本校を巣立っていきました。

そして、本日、平成27年度の修了式を終
えました。1・2年生はそれぞれの学年の課
程を終え、4月から新しい学年へと進級しま
す。

この1年間、保護者・地域の皆様には、本
校の教育活動に対しまして、ご理解ご協力を
賜り心より感謝申し上げます。

今年度を最後に38年間の教職生活を終え
る私にとっても、最後の卒業式は感慨深いも
のがあります。38年前と現在を比べると、
学校の様子も随分変わりましたが、“人とし
ての心のありよう”、“人としての生き方”は
変わらないと思っています。私にとって最後
となる卒業生にそのことを伝え、逞しく人生
を歩んでほしいという願いを込めて式辞とし
ました。

式 辞

日差しも日増しに温かさを増し、雪道で歩
きづらかった通学路も路肩に雪を残すだけと
なり、春の訪れは、足踏みしながらも、确实
に近づいています。その春の訪れが待たれる、
今日の佳き日、今金町長 外崎秀人様、今金

町教育委員会教育長 田中俊一様、今金中学
校PTA会長 多田佳正様をはじめ、多数の
ご来賓の方々、そして、保護者の皆様のご臨
席を賜り、平成27年度卒業証書授与式を挙
行できますことに、まずもって、感謝申し上
げます。

今、卒業証書を手にした卒業生の皆さん、
ご卒業、本当におめでとうございませ

ん。中学校生活への期待と不安を胸に、初めて
登校した入学式の日から、3年の月日が過ぎ、
中学校生活の様々な場面が3年間の思い出とし
て、蘇っていることと思います。

皆さんは、先輩方から、今中の良き伝統を
しっかりと受け継ぎ、体育祭や文化祭などの
行事、生徒会活動、部活動など、それぞれの
活動の中で、1・2年生をしっかりとリードし
てくれました。教えるべきことはきちんと教
え、失敗には優しく諭し、時には、自分たち
が率先して動くことで、模範を示し、リーダ
ーシップを発揮してくれました。

皆さんは、中学校3年間の課程を終えて、
それぞれ自分で決めた進路に向かって、中学
校を巣立っていくこととなります。皆さん全
員が高等学校へ進学することとなりますが、
そこで大切なのは、高校で「どのような生活
を送り、何を学ぶか」ということです。高校
を卒業するとき、また進路選択をすることに
なります。大学や専門学校へと進学する人も
いるでしょうが、一足早く就職をして社会に
出て行く人もいます。しかし、すべての人が
必ず、将来、社会的・職業的に自立し、社会
の中でそれぞれの役割を果たしていくことにな
ります。

皆さんが生きる21世紀の社会は、国際化
に伴い、様々な人種や国籍を持った人たちと
共に生きていかなければなりません。同時に、
障がいを持つ人や高齢者と一緒に暮らして
いけるような優しい社会であること、また、
今金町のような大都市ではない地方が元気に
なっていくことが求められています。

このような21世紀は、自分らしき、一人
一人それぞれの「心」のありようが、問題に
なってきます。例えば、他の人が持っている
ものを自分も手に入れたい。その欲しいもの
が手に入り、物質的な豊かさは満たされたと
します。しかし、時間が経つと、また別のも
のが欲しくなり、いつまで経っても、「心」
が満たされないままです。皆さんそれぞれが、
自分の「心」を満たす自分らしい生き方を、
手探りで探してほしい。「自分らしき」は人
それぞれです。他の人と違っていいので
す。

もう一つ、皆さんに期待することをお話しします。私は、どんな困難にも、ためらうことなく立ち向かい、大自然や周りの人々に感謝して生きること、人間としての価値があり、進歩があると考えています。自分はいかに生きるべきかを考え、黙々と自分の信ずる道を歩み続けなければなりません。

詩人で、彫刻家である高村光太郎の作品に『道程』という詩があります。3年生の皆さんは、高村光太郎という名前を覚えていると思います。2年生の時に、国語で、『レモン哀歌』という詩を勉強しましたが、その詩の作者でもあります。『道程』とは、「道のり」という意味です。小学校、中学校の義務教育9年間を終え、これから、長い人生の道のりを歩いて行く皆さんに、その詩を贈ります。

道程

僕の前に道はない
僕の後ろに道はできる
ああ、自然よ
父よ
僕を独り立ちさせた広大な父よ
僕から目を離さないで守ることをせよ
常に父の氣迫を僕に充たせよ
この遠い道程のため
この遠い道程のため

皆さんは、中学校に入学した頃から比べると、心身共に、ひとまわりも、ふたまわりも成長しました。その成長の陰には、ご家族の皆様、地域の皆様、そして、南谷先生、本庄先生、平山先生、神田先生の担任の先生方を始め、多くの先生方の支えがありました。これまで皆さんを支えてくれた多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、また、新しい生活で活躍をしてほしいと願っています。

さて、保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。皆様には、本日の卒業式、感慨深いものがあるかと存じます。遅しく成長したお子様の姿に、喜びと頼もしきと安堵感の入り交じったお気持ちでいらっしやることと存じます。今後とも、お子様方が、心身共に豊かに成長されますよう、支えていただくことをお願いいたします。また、3年間、本校に寄せられましたご支援ご協力に、この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

終わりにになりますが、大変お忙しい中、ご臨席を賜り、卒業生の門出に温かな励ましをいただきました、ご来賓の皆様、心からお礼を申し上げ、式辞といたします。

「立志」の姿に感動

第69回卒業証書授与式を挙行

15日、平成27年度卒業式を行い、53名の生徒が巣立ちました。

厳かな中に、生徒たちの成長がはっきりと感じられ、感動的な式になりました。

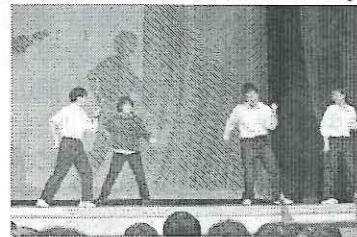


たのしいひとときを満喫(*^_^*)

卒業生を送る会を実施

卒業式を間近に控えた8日、卒業生を送る会が催されました。

生徒会執行部が中心となって立案、運営し、笑いあり、感動的な場面あり、と本当に楽しい時間を過ごすことができました。



国民の大切な義務

「税」のポスターコンクール結果

北海道「税」テーマのポスターコンクール

優秀賞 小林 佳奈
奨励賞 今金中学校

君たちはすばらしい!

今年度の皆勤者(無遅刻・無欠席・無早退)

1年生 → 16名

内田 堅士郎 齊藤 一真 鈴木 龍ノ介 須田 葵
中川 悠介 西田 知樹 村山 峻亮 山崎 騎士

板橋沙綺 垣本 結 黒宮詩織 小林佳奈
佐藤麻綾 中谷茉紡 早坂優希 山田奈央

2年生 → 14名

坂本優斗 多田知弘 谷崎 樂 永井太陽
林 雅希 渡部 仁 小林璃央 川平寛士
鈴木幸之介 中島恭介 早坂康士郎 横平航輝
小山夏於 杉内磨世

3年生 → 16名

大口颯斗 佐々木優 高倉健誠 三浦峻輔
嶋名りえ 小林友萌 永井 南 藤谷みなみ
森 舞依 荒川翔太 石橋恵人 杉山晃大
細井智矢 三浦綾介 柴田侑奈 卒間冨香

計 46名

お世話になりました！

離任の御挨拶

萩野雅彦 校長先生



定年退職

この度、38年間の教職生活を終え、今金中学校勤務を最後に退職することとなりました。本校には、平成25年度からの勤務でしたが、素直で心優しい生徒たちと笑顔で過ごした3年間でした。また、PTA行事や部活動の応援、オープンウィーク等で、保護者や地域の皆様とも交流を深めることができ、教職生活の最後をここ今金中学校で締めくくられることを本当に嬉しく思っています。有難うございました。

小室育恵 先生



八雲町立八雲中学校へ

この度、八雲町立八雲中学校に異動することになりました。今金中学校の3年間では、町の特別支援教育スー

パーバイザーも兼務でしたので、外勤も多く生徒と関わることも少なかったのが残念でした。それでも、普段の場面では声をかけてくれたり、お話ししたりと良き思い出も出来ました。3年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

津村理子 先生



今金高等養護学校へ

迷路のような校舎に戸惑い、雪の多さに驚愕した5年前。この度、今金高等養護学校へ異動となりました。今金町のおかげで特別支援に対する意識が変わりました。うちの生徒達、すごい！素直にそう思っています。声のかけ方、接し方、上手なサポート。子どもから学ぶとはこのようなことと改めて感じています。担任も持たせて頂くことができました。部活動でも全道大会に連続で連れて行ってもらいました。後半は、怪我をしたり、体調を崩したりすることもあり、ご迷惑をおかけいたしました。今金中学校で得たものを心の支えに頑張ります。引越はしないので、買い物などでお会いすることがありましたらお子さんの様子を教えて下さいね。本当にありがとうございました！

八田雅志 先生



江差町立江差北中学校へ

オホーツク管内からの異動によって初めて訪れた檜山の地。新天地での教育にふれられる喜びと、知り合いが一切いない地での不安とが入り混じる、まるで新入生のような気持ちで赴任してきたことが、まるでこの前のように感じられます。ありがたいことに担任でスタートを切ることができ、多くの生徒そして保護者の皆様に支えられ、卒業生を出すことができました。当時の保護者の皆様には本当にお世話になりました。その後は副担任として5年間、でも学級で言いたいことを自由に言わせてもらいました。たくさんの方々に支えられた7年間、本当にありがたかったです。今後も今金中学校の活躍を応援しています。ありがとうございました。

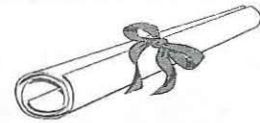
南谷麻子 先生

函館市立桔梗中学校へ



このたび、3年間の広域人事期間を終え函館市桔梗中学校へ異動することとなりました。故郷である檜山、そして思い出がたくさんつまった今金町で教員生活を送り、たくさんの経験を積むことができたことは、私の貴重な財産となりました。素直でめんこい今金町の子ども達の笑顔に囲まれ、とても幸せな3年間でした。保護者の皆さまの温かい励まし、サポート、本当に感謝いたします。3年間、ありがとうございました。

ることができました。5年間本当にありがとうございました。



「月刊・今中」 今年度最終号

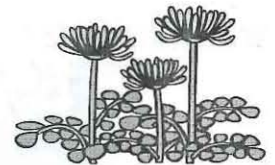
1年間の御愛読

ありがとうございましたm(_)_m

平成27年度の学校だよりは、このNo.12をもって、最終号とさせていただきます。

編集者の目標として、生徒の活動を中心に学校生活の様子を御家庭、地域に発信することを目標に取り組んできたつもりですが、いかがでしたでしょうか。

平成28年度は、先に挙げた目標に加え、「もっとおもしろく、読んでいただける」学校だよりを目指して頑張っていきたいと思えます。今後とも「月刊・今中」をよろしく願いますm(_)_m。



野呂浩之 先生

江差町立江差中学校へ



6年間お世話になりました。今金中学校に赴任し、「素晴らしい生徒たちだ!」と感じたのが6年前。「あいさつ」「校歌」「授業態度」がしっかりしていたから、そう感じたのだと思います。この6年間で、自分が教えることができたのはごくわずかだったかもしれませんが、少なくとも「子どもたちをよりよくしていきたい」という思いを持ち続けてきました。今もその思いは変わりません。少し遠くはなりますが、今金の子どもの成長を願っています。保護者の皆様や地域の方々にも本当に感謝しています。ありがとうございました。

卯月(4月)の予定

| 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|------------------------------------|
| 1 | 金 | 年度始休業(～5日) |
| 6 | 水 | 着任式 始業式 職員会議 |
| 7 | 木 | 平成28年度入学式 |
| 8 | 金 | 自転車点検 |
| 11 | 月 | 知能検査 |
| 12 | 火 | 身体測定 部活動紹介 |
| 13 | 水 | 標準学力検査 定例職員会議 尿検査 PTA 三役・専門部長会議 |
| 15 | 金 | 専門委員会 PTA 総会・歓迎会 |
| 18 | 月 | 家庭訪問(～28日) |
| 19 | 火 | 全国学力・学習状況調査 |
| 20 | 水 | 参観日 |
| 21 | 木 | 尿検査(2次) 耳鼻科検診 |
| 22 | 金 | 心臓検診 生徒評議会 |
| 25 | 月 | 町教研総会研修会(午前授業) |
| 27 | 水 | 生徒総会 |
| 29 | 水 | 昭和の日 |

佐藤康人 先生

せたな町立瀬棚中学校へ



気がつく、今金に赴任してから早5年が経過していました。5年前、不安しかなかった私をホッとさせてくれたのは、生徒たちの温かさでした。挨拶ができ、人の話を聴くことができる生徒たちに出会い、徐々に不安が薄れていったことを今でも覚えています。また、たくさんの保護者の方々に支えられた5年間でもありました。特に野球部では、配車や慰労会などでお世話になり、生徒とともに思い出を作